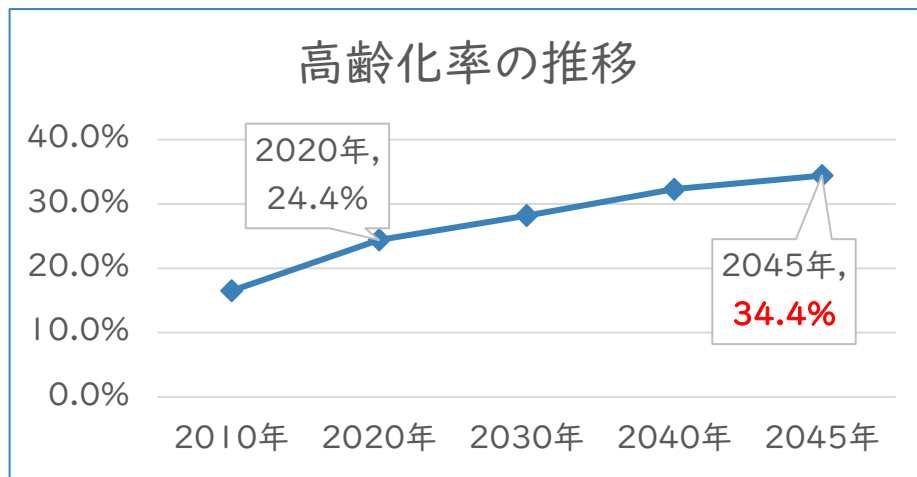


令和3年度高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施事業 【湖南省】

湖南省健康福祉部健康政策課 小野温美

湖南省の概況

人口(令和3年4月1日現在)	54,838人
高齢化率	24.7%
後期被保険者数	5,952人
日常生活圏域数	4圏域



▲第8期湖南省高齢者福祉計画・介護保険事業計画より一部抜粋



事業背景にある課題

■一体的実施事業を始める前から…

【当市全体の健康課題・地域課題】

- ・急速な高齢化…2040年に“第2次ベビーブーム”出生者が65歳に
2025年に“団塊の世代”が75歳以上に→要介護認定者の増加
- ・特定健診、健康診査の糖尿病有所見割合、糖尿病の外来医療費が県より高い
- ・人工透析治療者が増加し続けている
- ・介護保険第2号被保険者の要介護認定原因疾患は脳血管疾患が最多
- ・標準化死亡比では全国や県と比較して循環器系疾患による死亡率が高い…等々
(第8期湖南省市高齢者福祉計画・介護保険事業計画、第2期データヘルス計画、健康こなん21計画より)

既存事業

令和元年度
★国の指針

令和2年度
実施事業

健康診査の実施

糖尿病重症化予防事業

服薬通知訪問事業

健康状態不明者把握事業

体重測定
100日チャレンジ事業

お口のお手入れ
100日チャレンジ事業

【介護予防事業】
いきいき百歳体操体力測定会
出前健康講座

いきいき百歳体操体力測定会

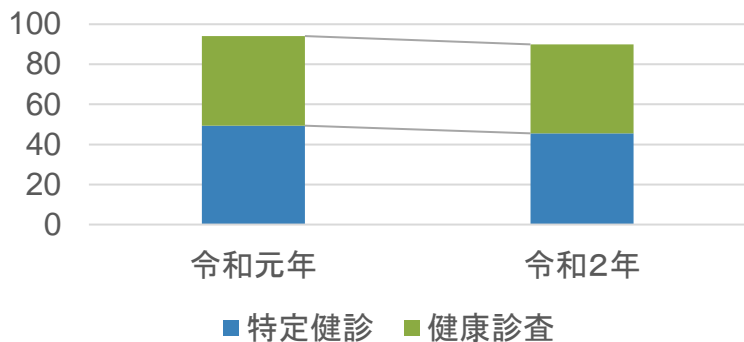
出前健康講座

オーラルフレイル教室

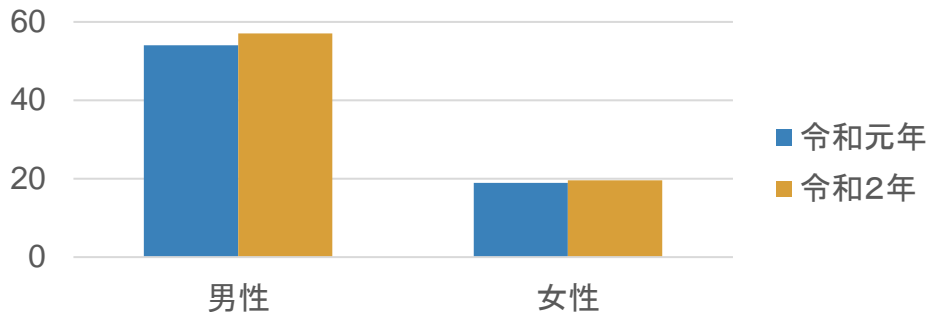
フレイルサポーター養成講座

今直面する新たな課題・・・ヘルスの視点から

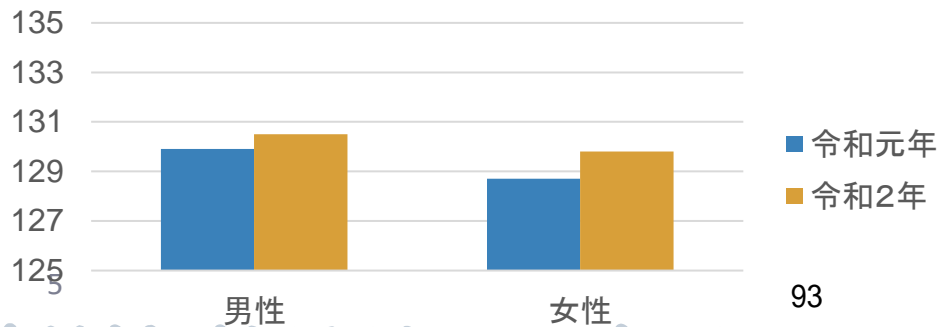
各健診受診率



メタボの判定基準を超える人の割合



収縮期血圧の平均値



全て健康こなん21計画
評価指標・進捗管理より抜粋



コロナ禍で直面している課題の整理

市民さんが直面している課題

新しい生活様式への移行

通いの場の自粛と縮小
⇒フレイルへの移行リスク

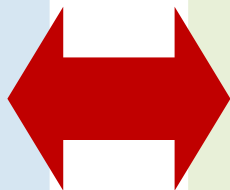
感染症予防・感染への懸念
⇒外出機会や他者交流の減少
⇒心身の疲労・ストレス

行政機関・市が直面している課題

過去データとの比較の難しさ

事業実施による感染拡大の懸念
⇒集団・大規模事業の制限

感染拡大予防を最重要視
⇒ワクチン業務を最優先
⇒時間・マンパワーの制限



今年度の計画立案にあたって…【課題】

市民さんが直面している課題

新しい生活様式への移行

行政機関・市が直面している課題

過去データとの比較の難しさ

両者の課題を、バランスよく、そして1つでも多くクリアする

感染症予防・感染への懸念

感染拡大予防を最重要視

⇒ワクチン業務を最優先

⇒時間・マンパワーの制限

今年度の事業計画のポイントは…

□新しい生活様式を踏まえた現状把握と地域分析
⇒次年度以降の事業展開も見据えたデータ蓄積

□感染拡大リスク低減を意識した事業の実施
⇒既存事業を最大限生かした事業展開

□限られた時間・機会・マンパワーでの効果的な事業の実施
⇒一方通行でなく、双方向あるいは多方向での事業展開

令和2年度
実施事業

令和3年度
事業計画

糖尿病重症化予防事業

服薬通知訪問事業

健康状態不明者把握事業

お口のお手入れ100日チャレンジ事業

いきいき百歳体操体力測定会

出前健康講座

オーラルフレイル教室

フレイルサポーター養成講座

出前健康講座

ステップアップ事業

変更点

①各事業でフレイル質問票を実施しデータを蓄積

②各事業評価方法を明確化

③オーラルフレイル教室
⇒出前健康講座の一部へ
※地域課題を見える化し、
講座内容への反映を図る

④フレイルサポーター養成
⇒ステップアップ事業へ

糖尿病重症化予防事業

【事業内容】

- ①当年度健康診査にて糖尿病有所見となった人への受診勧奨・保健指導
- ②前年度、国保事業の糖尿病性腎症重症化予防事業で主治医と連携し保健指導を行った対象者に対し、主治医と連携のもと継続的な保健指導を実施

【評価方法】

- ①医療機関受診人数
- ②保健指導対象者と計画する目標の達成度、塩分チェックシート、検査数値の変化

【事業実績（令和4年1月現在）】

- ①事業対象者：27名、医療機関受診者：25名
- ②事業対象者：3名、保健指導実施者：1名 塩分チェックシート・検査数値は現状維持

【効果と今後の課題】

効果…健診フォローを口実として個別ケースとしての介入開始の糸口にできたこと。
課題…治療や保健指導を行うことに賛否両論があり、事業本来の効果は得にくい⁹⁸

服薬通知訪問指導事業

【事業内容】

前年度服薬通知を実施した多剤服用および重複服薬の対象者のうち、改善が認められず、かつ直近の処方から薬剤師と相談の上、服薬指導が必要と判断できる対象者に対する服薬指導（かかりつけ薬局での実施/訪問での実施）

【評価方法】

- ・訪問または対面指導を行う人の服薬内容
- ・事業前後の服薬内容の変化/重複している服薬種別の減少

【事業実績（令和4年1月現在）】

- ・対象者…26人（内18名を指導必要と判断）、指導実施者…15名
- ※事業の前後比較については3月で評価

【効果と今後の課題】

効果…市内薬剤師との検討にて、疑義照会レベルの飲み合わせの確認と指導ができた。
課題…評価の難しさ、効果の得にくさ。

健康状態不明者把握事業

【事業内容】

健診未受診・医療機関未受診・要介護認定なしの対象者を「健康状態不明者」定義。
健康状態不明者をまずは健康診査の受診、必要時は介護保険サービス等に繋ぐ。

【評価方法】

- ・健康状態不明者のフレイル質問票の配布数と回答数、回答結果
- ・健康診査受診につながった人数
- ・その他介護保険サービスや地域資源等につながった人数

【事業実績（令和4年1月現在）】

- ・対象者…137名 フレイル質問回答数:73名 訪問実施人数:24名
- ※健康診査受診等へつながった人数については3月集計

【効果と今後の課題】

- 効果…健診の受診勧奨に加え、新型コロナウイルスワクチンの勧奨等も同時に行えた。
- 課題…住民票を置いたまま、家屋自体がない人などの取り扱い。

お口のお手入れ100日チャレンジ事業

【事業内容】

口腔体操の「健口体操」と、任意のチャレンジを100日間チャレンジしてもらう。期間内に100日間達成した人に賞品を贈呈。オーラルフレイルの啓発と口腔ケアの習慣化を図る。

【評価方法】

- ・アンケートの回答数・回答内容
- ・フレイル質問票（実施前後）の回答数・回答内容

【事業実績（令和4年1月現在）】

- ・事業参加者：151名 フレイル質問回答数：151名
- ・前後比較：①主観的指標（健康状態・生活の満足度）がやや改善
②「お茶などでむせることがある」など口腔に関する項目は改善もしくは維持

【効果と今後の課題】

効果…参加者個人の事業前後の心身の状態についてデータの収集ができた。

課題…単年での評価では効果が見えにくい。

いきいき百歳体操体力測定会

【事業内容】

地域のいきいき百歳体操の会場に理学療法士・保健師等の職員やフレイルサポーターが出向き、体力測定（握力・5回立ち座り・タイムアップアンドゴー）を実施

【評価方法】

・握力、5回立ち座り、タイムアップアンドゴーの経年変化

【事業実績（令和4年1月現在）】

・現在進行形で実施中。

【効果と今後の課題】

効果…令和2年度に養成したフレイルサポーターの活動の場の1つにもなっている
→地域住民同士での互助の1つとなれるような顔つなぎの機会としての役割
課題…全会場を回り、かつデータを管理するためのマンパワー不足

出前健康講座

【事業内容】

住民に中学校区ごとの地域課題について情報提供を行いながら健康教育を提案・実施。内容に応じて、理学療法士、運動指導士、管理栄養士、歯科衛生士による講座を実施。

【評価方法】

- ・出前健康講座でのアンケートの回答内容
- ・出前健康講座でのフレイル質問票の実施数・回答数・回答内容

【事業実績（令和4年1月現在）】

- ・現在進行形で実施中。3月評価。

【効果と今後の課題】

効果…中学校区ごとの健康課題について紙媒体を利用し情報提供できたこと

課題…新型コロナウイルス感染症への懸念から、講座等を行う集いの場自体が減少中
派遣する講師役の調整に苦慮していること（マンパワー不足）

その他 フレイル啓発

【事業内容】

各課の事業の機会を捉えてフレイルについての啓発を行う

【評価方法】

フレイルに対する認知度、理解度

【事業実績（令和4年1月現在）】

- ・新型コロナウイルスワクチン集団接種会場にて啓発・情報提供・健康教育を実施
- ・市が行う集団けんしんの会場にて啓発・情報提供を実施

※フレイルに対する認知度を図るアンケート等の結果は3月集計終了予定

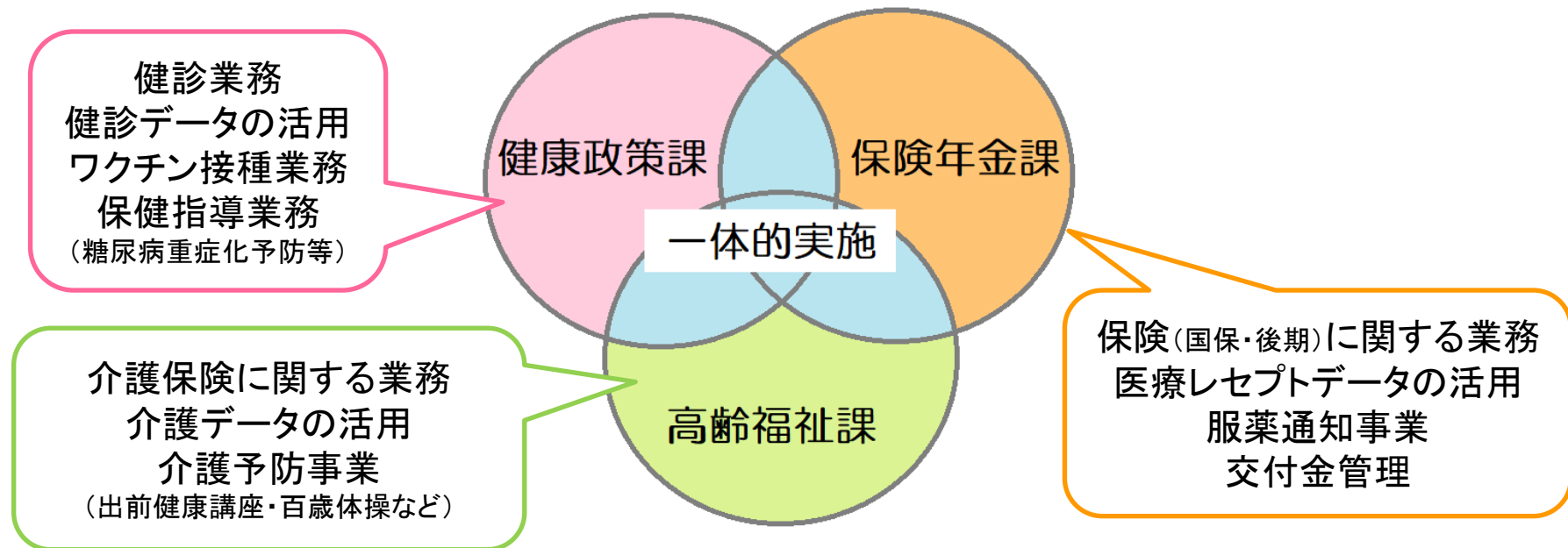
【効果と今後の課題】

効果…各課が行う事業の場を活用した事業展開を実現できた

課題…コロナ禍においても啓発等の活動は実施しやすかったが、理解度を図るためのアンケート等の実施方法にややハードルがあり、アンケート実施機会に制限がある。

事業全体を通しての成果①

各課の強みを活かす「つながり」の強化



⇒ 得意分野と既存事業を最大限生かした事業展開

事業全体を通しての成果②

地域住民同士の「つながり」

菩提寺学区では、
昨年度養成したフレイルサポーターと

- ・地域支えあい推進員
- ・健康推進員
- ・市民音楽健康指導士

の協働による活動(集いの運営)が
始まっています！！



⇒ 一方通行でなく、双方向あるいは多方向での事業展開を目指した
基盤づくりの第一歩

本事業全体としての次年度以降は・・・

令和2年度
実施事業

令和3年度
事業計画

令和4年度
事業計画

糖尿病重症化予防事業

服薬通知訪問事業

健康状態不明者把握事業

お口のお手入れ100日チャレンジ事業

いきいき百歳体操体力測定会

出前健康講座

オーラルフレイル教室

フレイルサポーター養成講座

出前健康講座

ステップアップ事業



ご清聴ありがとうございました。